

「金融仲介機能の発揮に向けた取り組みについて」

2019(平成31)年3月末基準の取り組み実績

萩山口信用金庫

基本的な考え方

当金庫は、「経営理念・基本方針（※）」や「経営計画」等により、金融仲介機能を発揮して、お取引先企業等の健全な発展や地域経済の持続的な繁栄に貢献すべく取り組んでおります。

こうした中、2016（平成28）年9月、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として「金融仲介機能のベンチマーク（※※）」が金融庁から公表されました。

当金庫では、このベンチマークを当金庫の金融仲介機能の発揮に向けた取り組み状況としてお客さまに対して開示するとともに、「経営理念」や「経営計画」等の実現に向けて自己点検・自己評価などのツールとして活用していき、お取引先企業の価値向上等に資する金融仲介機能の質をより一層高めていくよう努めてまいります。

※経営理念・基本方針（萩山口信用金庫の「目指す姿」と「ビジネスモデル」）

萩山口信用金庫の目指す姿について

◇経営理念（ビジョン）

- ・豊かな国民生活の実現
- ・中小企業の健全な発展
- ・地域社会繁栄への奉仕

◇基本方針 ～豊かで活力のある地域社会づくりに貢献します～

- ・ルールを遵守し社会的責任を遂行します
- ・健全で調和の取れた経営に徹します
- ・地域の皆様の繁栄に奉仕します
- ・職員とその家族の幸福を支えます

◇目指す姿

「まず萩山口信金！」 「それなら萩山口信金！」 「やっぱり萩山口信金！」

- ・お客さまが、困り事があった時、相談事があった時、真っ先に思い浮かぶ。そんな存在に。

◇お客様の支援態勢・4つの柱

- ・街づくりへの積極支援
- ・個人顧客への利便性提供
- ・中小企業の徹底サポート
- ・連携体との協働

◇強み

- ・近くて便利
- ・長期的な信頼関係
- ・きめ細やかで親切
- ・地域内外のネットワーク

萩山口信用金庫のビジネスモデルについて

- ・本業重視の経営
- ・コンサルティング営業の強化
- ・地公体との連携による地域経済への貢献
- ・連携体との協働

※※「金融仲介機能のベンチマーク」

金融庁が2016（平成28）年9月に、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として策定・公表したものです。具体的な項目は、全ての金融機関が金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」と、各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、そして、各金融機関が任意・独自に設定できる「独自ベンチマーク」で構成されています。

共通ベンチマーク

全ての金融機関が金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能なベンチマークです。

(1) 取引先企業の経営改善や成長力の強化

○当金庫がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース。以下断りがなければ同じ）、及び、同先に対する融資額

	2017(平成29)年3月末現在	2018(平成30)年3月末現在	2019(平成31)年3月末現在
メイン先数	714先	737先	741先
メイン先の融資残高	345億円	335億円	351億円
経営指標等が改善した先数	149先	252先	254先
	2017(平成29)年3月末現在	2018(平成30)年3月末現在	2019(平成31)年3月末現在
経営指標等が改善した先に係る事業年度末の融資残高	110億円	137億円	151億円

・メイン先は、融資残高1位の先としています。

・経営指標等が改善した先は、2期の売上高増加率100%以上、経常利益率前年比増加を共にクリアした先や従業員増加先としています。

(2) 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

○当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

	2017(平成29)年3月末現在				2018(平成30)年3月末現在				2019(平成31)年3月末現在			
	条件変更総数	好調先	順調先	不調先	条件変更総数	好調先	順調先	不調先	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	165先	4先	39先	122先	187先	6先	51先	130先	144先	7先	33先	104先

・経営改善は、売上高を指標としています。（好調120%以上、順調80~120%未満、不調80%未満）

○当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	2017(平成29)年3月末現在	2018(平成30)年3月末現在	2019(平成31)年3月末現在
当金庫が関与した創業件数	22件	20件	31件
当金庫が関与した第二創業件数	2件	0件	0件

選択ベンチマーク

当金庫のビジネスモデルや経営計画等に基づき自主的に選択した「選択ベンチマーク」の実績です。

(1) 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

○全取引先数と地域の取引先数、及び、地域の企業数との比較（先数単体ベース）

	2017(平成29)年3月末現在				2018(平成30)年3月末現在				2019(平成31)年3月末現在			
	地元		地元外		地元		地元外		地元		地元外	
	主要地域	準地域	山口県内	その他	主要地域	準地域	山口県内	その他	主要地域	準地域	山口県内	その他
全取引先数	1,801先				1,751先				1,790先			
地域別の取引先数	1,766先		35先		1,714先		37先		1,748先		42先	
	1,759先	7先	9先	26先	1,708先	6先	12先	25先	1,740先	8先	15先	27先
地域別の企業数	23,671先				22,615先				22,130先			
	19,482先	4,189先			18,717先	3,898先			18,353先	3,777先		

・地域の区分は、主要地域：山口市・防府市・萩市・長門市・阿武町 準地域：美祢市・益田市 山口県内：宇部市・下関市等 その他：広島県・東京都等としています。

・地域別の企業数は、内閣官房・経済産業省「地域経済分析システム（RESAS）」より作成しています。

○メイン取引（融資残高1位）先数、及び、全取引先数に占める割合（先数単体ベース）

	2017(平成29)年3月末現在	2018(平成30)年3月末現在	2019(平成31)年3月末現在
メイン取引（融資残高1位）先数	795先	831先	846先
全取引先に占める割合	44.1%	47.5%	47.3%

・グループは考慮せず、融資残高1位のみを抽出しています。

(2) 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

○経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び、全与信先数に占める割合

	2017(平成29)年3月末現在			2018(平成30)年3月末現在			2019(平成31)年3月末現在		
	全与信先数①	ガイドライン 活用先数②	②/①	全与信先数①	ガイドライン 活用先数②	②/①	全与信先数①	ガイドライン 活用先数②	②/①
経営者保証に関するガイドラインの活用先数、 及び、全与信先数に占める割合	1,801先	208先	11.5%	1,751先	220先	12.6%	1,790先	271先	15.1%

選択ベンチマーク

(3) 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

○創業支援先数（支援内容別）

	2017(平成 29)年 3 月末現在					2018(平成 30)年 3 月末現在					2019(平成 31)年 3 月末現在				
	支援①	支援② (プロパー)	支援② (信用保 証付き)	支援③	支援④	支援①	支援② (プロパー)	支援② (信用保 証付き)	支援③	支援④	支援①	支援② (プロパー)	支援② (信用保 証付き)	支援③	支援④
創業支援先数（支援内容別）															
① 創業計画策定支援															
② 創業期の取引先への融資（プロパーと信用保証付きの区別）	15先	11先	11先	6先	0先	15先	14先	26先	6先	0先	23先	28先	66先	10先	0先
③ 政府系金融機関や創業支援機関の紹介															
④ ベンチャー企業への助成金・融資・投資															

- ・2017(平成 29)年 3 月末現在の支援②（プロパー）及び支援②（信用保証付き）のうち 2 先は協調融資です。
- ・2018(平成 30)年 3 月末現在の支援②（プロパー）及び支援②（信用保証付き）のうち 1 先は協調融資です。
- ・2019(平成 31)年 3 月末現在の支援②（プロパー）及び支援②（信用保証付き）のうち 1 先は協調融資です。

独自ベンチマーク

当金庫が任意・独自に設定できるベンチマークです。営業サポート部が中心となって取り組んでいます。

○ビジネスマッチングの商談件数、及び、成約件数

		2017(平成 29)年 3 月末現在	2018(平成 30)年 3 月末現在	2019(平成 31)年 3 月末現在
ビジネスマッチングの商談・成約 件数	商談件数	69件	106件	80件
	成約件数	20件	11件	15件

○各種補助金支援、及び、助成金支援採択件数

	2017(平成 29)年 3 月末現在	2018(平成 30)年 3 月末現在	2019(平成 31)年 3 月末現在
各種補助金支援、及び、助成金支援採択件数	17件	10件	16件

以上